

## 2021年4月入社者の入社式・新入社員研修実施予定

2022年卒 新卒採用に関する企業調査－採用方針調査【速報版】

(2021年2月調査)

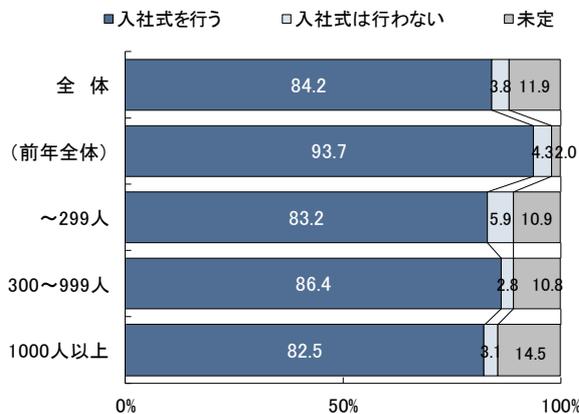
株式会社ディスコでは、2022年卒者の採用活動の方針・計画、2021年卒者の入社式実施予定などについて、「キャリアタス就活」掲載企業など全国の有力企業を対象に調査を行った。多岐にわたる項目を調査したが、取り急ぎ、2021年4月入社者の入社式・新入社員研修の実施予定や内定者フォロー実施状況を紹介したい。

### 入社式実施予定

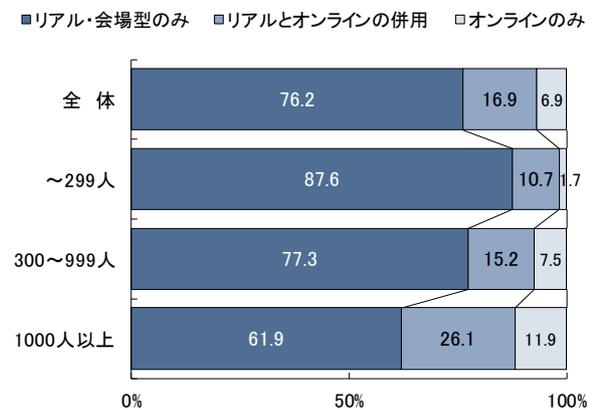
2021年4月入社者の入社式の実施予定を尋ねた。「入社式を行う」が8割強（84.2%）。前年（93.7%）と比べて10ポイント近く減少。「未定」が1割を超え、前年調査を大きく上回る（11.9%）。新型コロナウイルスの状況を見て判断したいと考える企業が一定数いることが推測できる。

予定している形式は、「リアル・会場型のみ」が7割強を占め、圧倒的に多い（76.2%）。「オンラインのみ」での実施は、1割未滿にとどまる（6.9%）。従業員規模が小さいほど、「リアル・会場型のみ」の割合が高い傾向が見られる。

入社式実施予定



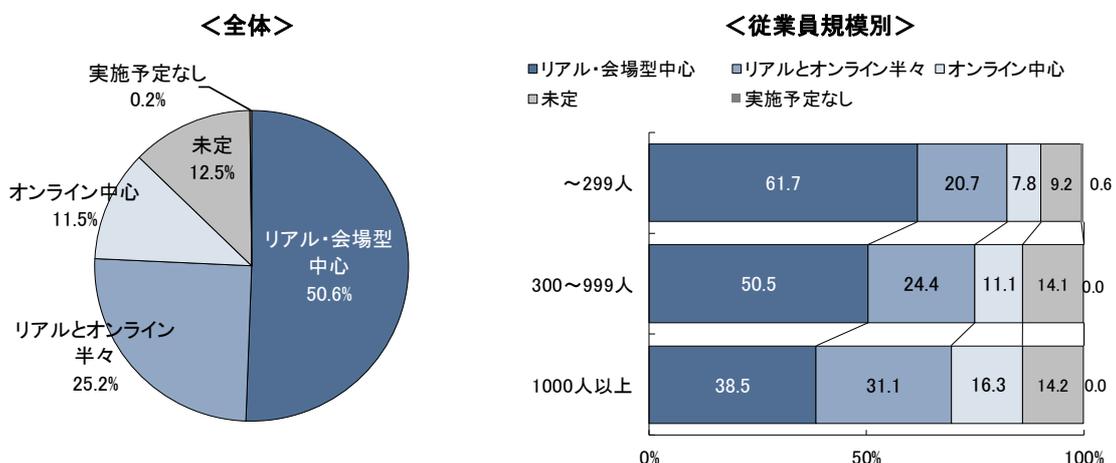
入社式の実施予定形式



### 新入社員研修の実施予定形式

新入社員研修の実施予定形式についても尋ねた。「リアル・会場型中心」が半数（50.6%）。「リアルとオンライン半々」が25.2%で、「オンライン中心」は約1割（11.5%）。入社式と比べると、オンラインを活用する企業の比率が高く、大手企業では半数近くがオンラインを活用予定（計47.4%）。

新入社員研修の実施予定形式

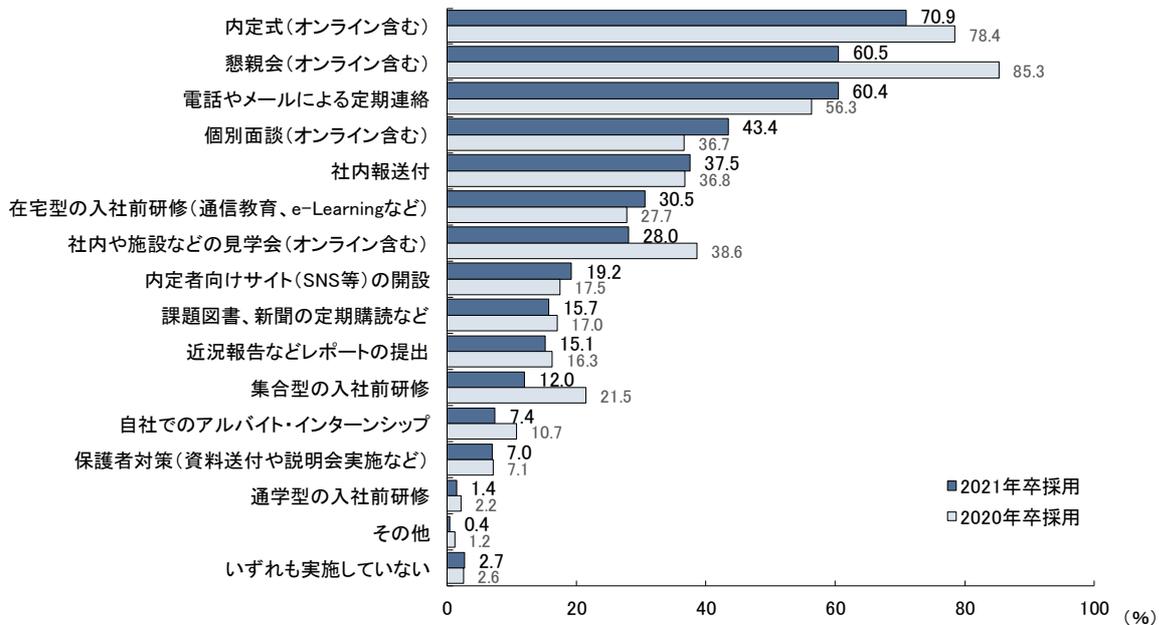


## 内定者フォロー実施状況

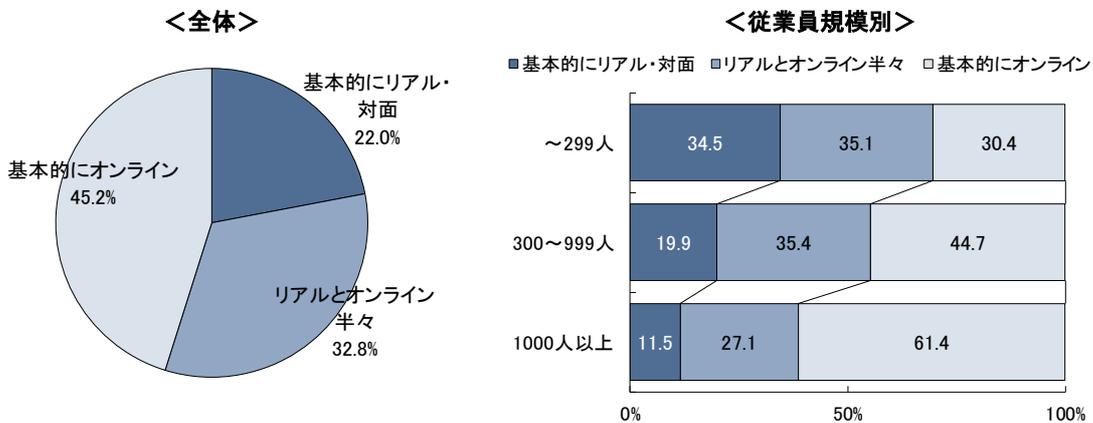
入社までのフォローとして、内定者に対して実施したことを尋ねた。前年調査と比べ、全体的にポイントが下がっており、対面での接触が制限される中、フォローの手段が限られていることが読み取れる。最も多いのは「内定式」で7割(70.9%)。続く「懇親会」(60.5%)は前年調査(85.3%)より20ポイント以上減少した。

フォローの形式は、「基本的にオンライン」が4割強(45.2%)。「リアルとオンライン半々」(32.8%)を合わせると、7割強が内定者フォローでオンラインを活用(計78.0%)。従業員規模による差が顕著で、1000人以上の大手企業では、「基本的にオンライン」が6割を超える(61.4%)。

内定者フォローのために実施したこと(実施予定を含む)



内定者フォローの実施形式



## 内定者をフォローする上で課題に感じること

- ・ 選考もすべてオンラインで実施し、内定後のフォローもオンラインのため、例年よりも相互の関係性が薄いと感じる。 <運輸・倉庫/中堅>
- ・ オンラインで座談会を開くが、お互いにこれといって目新しい話題があまりなく、盛り上げるのが難しい。 <情報処理・ソフトウェア/中小>
- ・ オンラインとなると長時間のプログラムを設定しにくいと、内容がマンネリ化してしまう。 <マスコミ/中堅>
- ・ 今まで懇親会と工場見学を行っていましたが、今年はやむなくオンラインでの面談のみとなり、交流を深めるという意味では不十分であったように感じた。ただ、一定の効果は感じられ実施する意味はあったと感じた。 <鉄鋼・非鉄・金属製品/中小>
- ・ 学生の時間をあまり拘束したくないですが、定期的な面談等を実施したい、というジレンマがあります。 <リース・レンタル/中堅>
- ・ 現在も辞退者が出ているのでフォローしたいが、コロナで何もできない。 <建設・住宅・不動産/大手>

## <企業調査 調査概要>

調査名：2022年卒 新卒採用に関する企業調査 - 採用方針調査  
 調査対象：全国の主要企業 14,357社  
 調査時期：2021年1月27日~2月5日  
 回答社数：1,174社  
 調査方法：インターネット調査法  
 調査機関：株式会社ディスコ キャリタスリサーチ